

守りたい人がいる、守りたい街がある。公明党

区議会第3回定例会における公明党の代表質問

2020年東京五輪を通じた地域活性化

2020年東京五輪の開催をまちづくりや文化芸術、教育などの多方面の振興につなげるべきだ。区は総合的かつ戦略的に担当する部署を設け、庁内横断的に取り組み。

【答弁】関係所管の連携を強化し、区民と力を合わせて準備を進める。

図書館への民間活力導入の推進

区は29年度までに民間活力の導入として世田谷図書館の一部業務を委託し、経堂図書館へ指定管理者制度を導入するが、2館のみでは不十分だ。積極的に進めよ。

【答弁】多様な運営体制の検証が必要であり、継続して検討する。

世田谷支所移転に向けた取り組み

本庁舎整備に際して十分な事務スペースや交流スペースを確保するためには、世田谷支所の移転が大前提だ。三軒茶屋への移転に向けてしっかりと取り組み。

【答弁】引き続き、候補地の確保に向けて取り組みを進めていく。

「ゴミ屋敷対策」の推進

「ゴミ屋敷」問題の解決には居住者への福祉的支援も必要だ。制定予定の対策条例を効果的に運用し、地域包括ケアシステムと連携した地区での支援体制を築け。

【答弁】環境部門と連携を密にし、実効性ある取り組みを進める。

児童虐待予防に向けた体制の強化

児童虐待の予防には、出産直後からの母親への支援が必要だ。第2の産後ケアセンター創設も視野に、地域の医療機関などと連携した産後ケアの仕組みを強化せよ。

【答弁】産後ケアの効果的な展開について検討を進めていく。

医療的ケアが必要な子どもの支援

医療的ケアを必要とする子どもの在宅生活への支援が不足しており、家庭の負担ははかり知れない。区は実態を十分に把握し、地域での支援体制を構築せよ。

【答弁】子どもと家庭への支援の充実に向けて検討を進める。